

船橋市議会議員

たけと

ひいろ健人

市議会レポート
第49号

発行：ひいろ健人事務所 船橋市海神 6-11-9 Tel 047-420-1800 FAX 047-420-1801

E-mail info@taketo2784.net <http://www.taketo2784.net> (活動ブログ更新中!)

■第62代船橋市議会議長に選出されました ～議長選挙において初の所信表明を実施～

去る5月21日に開かれた臨時会において、第62代船橋市議会議長に選出されました。職責の重さに改めて身の引き締まる思いをしています。

今期から、正副議長選挙に先立ち所信表明の機会が設けられることとなり、私を含め2名の議員が議場において所信を述べました。その後、約2時間にわたって他の議員から議会運営や議会改革に向けた姿勢等についての質疑を受け、選挙が行われました。その結果、過半数を超える得票をもって議長に選出いただいたところです。

私が議場において申し述べた所信は以下のとおりです。ここで表明したとおり、議長また議会としてのあるべき姿を目指して、職務に精励していきたいと考えています。



船橋市議会 本会議の録画中継から

令和元年（2019年）5月21日

議長選挙にあたっての所信表明

日 色 健 人

1. 適法かつ公正中立な議会運営を行います。

大前提として、議会運営は日本国憲法、地方自治法はじめ関係法令、条例、規則に適合するものでなければなりません。あわせて各種会議原則、議事法、および先例申し合わせに則り、公正中立な議会運営に徹します。またそのためにも、議会事務局との緊密な意思疎通を図ります。

2. 多様な意見を尊重しつつ、合意形成の出来る議会となるよう努めます。

50名の議員それぞれに、様々な経歴や思いを持って議会に臨まれています。そのひとつひとつを尊重しつつも、党派的対立や会派の大小等にとらわれず「議会として」ひとつの合意を形成する努力が船橋市議会には必要です。そのための基盤となる相互の信頼関係の醸成、また議員同士の真摯な議論を通じて結論、言い換えれば市民のための成果を求める取り組みをあらゆる場面で促していきます。

3. 議会の機能を高める不断の取り組みを進めます。

将来財政推計の悪化に伴う行財政改革推進プランの策定、船橋市の将来の姿を描く次期総合計画の策定、海老川上流域や南船橋駅前の再開発など、この任期中には市民生活に大きく影響する計画・事業が数多くあります。これら行政の動きを監視し、適切に市民意見を反映させるために、議会の持つ機能（質疑質問、各種委員会等の活動や公聴機能の活用など）を十分に発揮させ、高めるよう努めます。

また、議員個人々人による研鑽に任せることなく、「議会として」議員の資質向上のための取り組みを検討するほか、議員の活動を支える議会事務局の機能強化についても配慮します。

4. 議会と市民との関係をより深く強いものとします。

今回の市議会議員選挙の投票率は前回よりも下がって34%となりました。議会がますます市民にとって遠くまた無用なものと思われるのではと危惧します。

船橋市議会は、市民の多様な声を議員個人々人として受けて所要の対応を取るだけでなく、「議会として」受け止め、より強く効果的に市政に反映することで、市民との絆を結び直すべきと考えます。

同時に、議会の活動をなお一層周知し、市民の理解を求めていかなければなりません。

5. 市長と緊張感ある適切な信頼関係を構築し、綿密な情報の共有を図ります。

二元代表制の趣旨に鑑み、市長とは緊張感を保持した適切な信頼関係を構築するとともに、市政に関する重要な情報の共有、また議会の議論に必要なあらゆる情報への適切なアクセスの保障を求め、議員に供したいと考えます。市長と議会は、共に市民のために奉仕する者として時に足並みを揃え、時に互いに全力でぶつかりながら、市政発展に貢献できる喜びを共有したいと思います。

■オリンピック聖火リレーが行田～海神地区を通ります！ ～ランナーの募集は8/31まで～

去る6月1日、千葉県における東京2020オリンピック聖火リレーのルートの概要が公表されました。この中で、県内ルート最終日にあたる2020年7月4日には船橋市にも聖火が通ることとなり、行田公園をスタートし、保健福祉センター（北本町）をゴールとする案が検討されていることが明らかになりました。確定ではありませんが、道路幅員等を考えると、行田公園から南下して行田団地を通過、海神5丁目のタイヤ館前交差点を東に左折、ピーターパン前を通りながら市場通りを進み、東海神駅前の五差路を北に左折して保健福祉センターに向かうルートが想定されます。私自身にとっても、自分が生まれ育った地域に聖火が通ることはまたとない貴重な機会であり、本当に楽しみにしています。

また、現在千葉県ならびにパートナー企業により、聖火ランナーの公募も行われています。県による公募は8月31日が締め切りとなっていますので、ご興味のある方は応募されてはいかがでしょうか。（応募方法等の詳細は千葉県のホームページをご覧ください）



■6月議会閉会 ～新たに策定される総合計画に関する調査研究特別委員会を設置、ほか～

去る7月3日、令和元年度第1回定例会（6月議会）は市長提出の議案23案ほかを議決し閉会しました。主な議案として、急増する外国人住民に対応するための外国人総合相談窓口を設置するための費用を盛り込んだ補正予算案や、西船橋駅北口東側に位置する西船橋駅第10自転車等駐車場増設工事請負契約の議案などがありましたが、いずれも可決成立しました。

また、議員提出議案として、「発議案第4号 総合計画に関する調査研究特別委員会の設置について」が提出され、全会一致で可決されました。この特別委員会は、現在市が策定を進めている新たな総合計画（市の今後10年間の目標や目指す姿を示すもの）について、議会としてもその策定過程を十分に注視し、市民意見の反映を目指そうとするもので、昨年以来議論を続けてきたものです。改選後にあらためて会派代表者会議での協議を経て、議長を除く全議員で構成される特別委員会が設置されました。今後、市における議論の進展に合わせて、特別委員会での調査研究も行われていくこととなります。総合計画は市の将来像を描く行政運営の根本となるものです。市民にとってより良い計画となるよう、特別委員会の活動に期待をしたいと思います。

（私自身は議長の立場にあることから、委員会に委員として参加をしないこととなっています。また、議長の職にある間は、本会議における質疑、一般質問も行わないこととしていますので、ご理解ください。）

■船橋市立医療センター建替基本計画が策定されました ～令和5年度の開院を目指して～

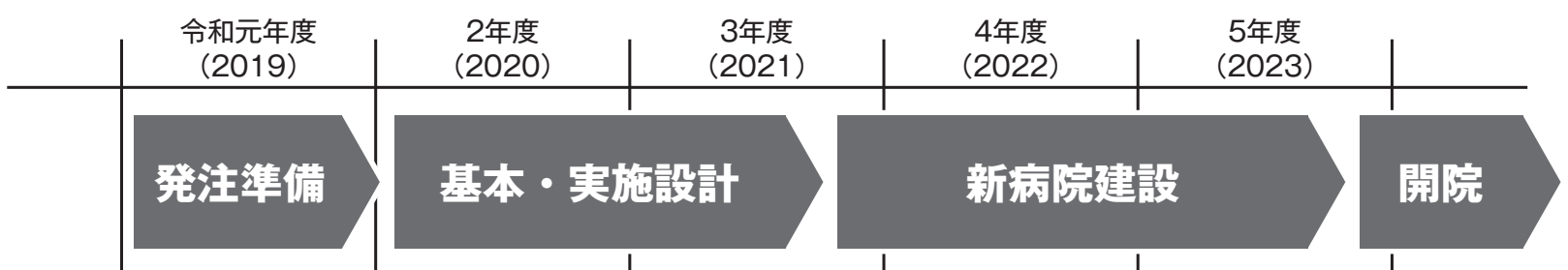
昭和58年に開院した船橋市立医療センターについては、建築・設備の老朽化、狭隘化が課題となっており、平成29年3月に「船橋市立医療センター建替基本構想」を策定し、移転建て替えに向けた検討が進められています。このたび、この基本構想を踏まえ、新病院の「部門計画」、「施設整備計画」、「事業収支計画」等をまとめた「船橋市立医療センター建替基本計画」が策定され、議会にも報告がなされました。

この基本計画では、新たな医療センターを現在土地地区画整理事業が計画されている海老川上流地区に移転新築し、2023年度（令和5年度）に開院することを目標としています。新病院では、「地域医療支援病院」「救命救急センター」「地域がん診療連携拠点病院」など、現在の機能を継続しながら、集中治療室（ICU、SCU）等の充実などにより、さらなる機能強化を図るほか、敷地内にヘリポートを設置して「災害拠点病院」として、必要な機能を備えることとされています。

また、東葉高速鉄道の新駅設置計画と連動することで交通アクセスの改善を図り、病床数も現在の449床から501床への拡充を図ることで、さらなる患者の受け入れが計画されています。

市民にとって、地域医療の中核となる新病院の建替は必要なことですが、概算整備事業費は総額437億円と見込まれる大規模事業となることから、今後議会としてもしっかりと計画の推移をチェックしていく必要があると考えています。

※事業計画スケジュール

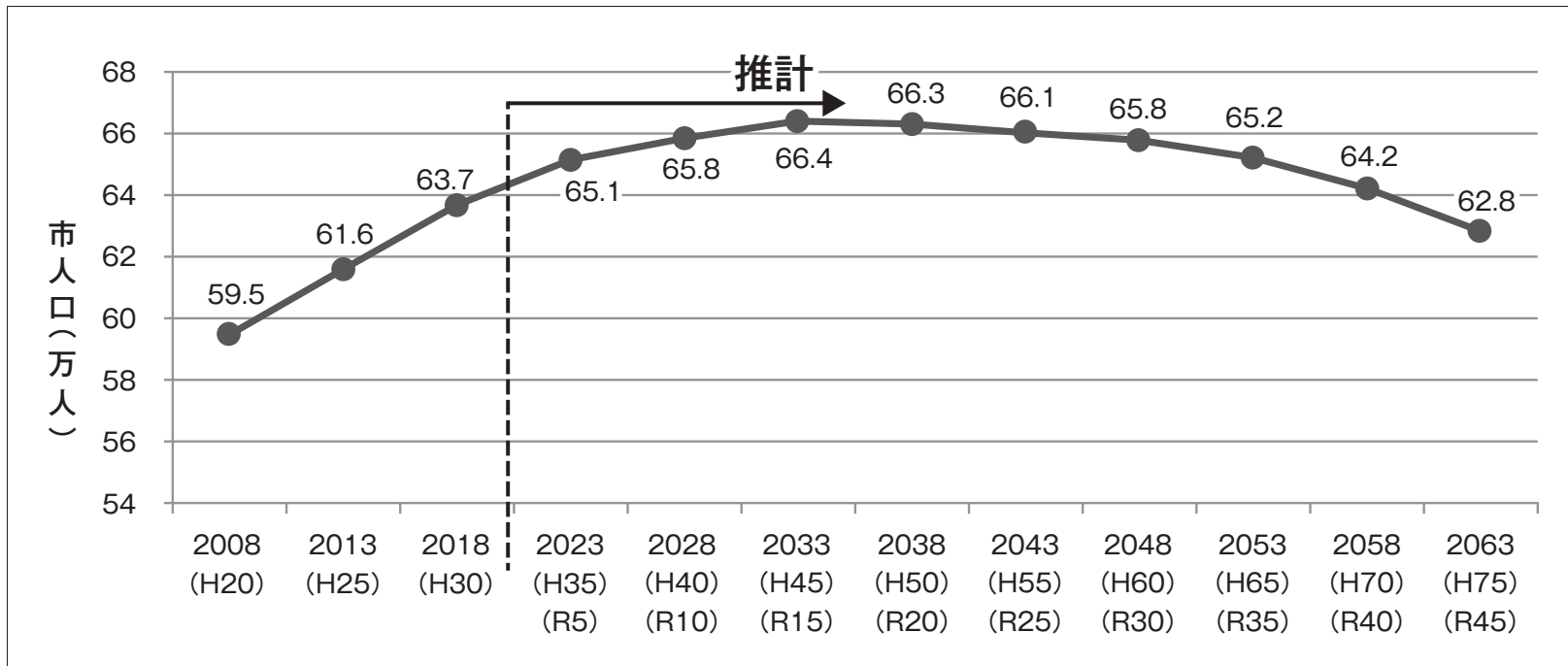


船橋市人口推計が改定されました ～2033年に66万4千人と上方修正～

全国的にはすでに人口減少局面に入った我が国ですが、船橋市の人口はいまなお増加を続けています。このたび、平成28年3月に作成された船橋市人口推計が改定され、2033年まで増加を続け、66万4千人まで増える見込みとされました。早ければ今年度中にも64万人を超える可能性があります。

地区別には、人口増加が著しい南部・西部地域と、人口減少・高齢化が進む北部・東部・中部地域の二極化がさらに進む傾向がみられます。今後の公共施設整備、再編にあたってはこうした面も踏まえて検討が必要になるかもしれません。

また、新たに移り住んでくる住民のうち、外国籍住民の割合も増加傾向にあり、行政全般において対応が求められてくることと思われます。



令和元年版「船橋の台所事情」が公表されました ～さらなる行財政改革を～

市では毎年、市の財政状況を図やグラフで分かり易く表現した「船橋の台所事情」という冊子を発行しています。このたび、令和元年度版が作成され、公民館や出張所などで配布が始まりました。この中では、予算の基礎知識から、市歳出・歳入の概要、今年度予算の主要事業のほか、市債残高や市の貯金にあたる財源調整基金の推移などを見やすく説明しています。特に今年度では、将来財政推計において財源不足が見込まれたことから、行財政改革の取り組みが必要になってきていることについて、特に頁を割いて説明がなされています。

私も自らの市政報告会などにおいては、必ず財政状況について触れるように心がけていますが、ぜひこうした冊子を利用して、市民ひとりひとりにおいても市財政に関心をもっていただけると幸いです。

9/1に9都県市合同防災訓練が船橋市で開催されます

来る9月1日の防災の日、船橋市の高瀬町運動広場を中央会場にして、第40回九都県市合同防災訓練が実施されることが発表されました。この訓練は、首都圏の九都県市が合同で首都圏直下型地震など大きな被害をもたらすことが懸念される地震を想定し、市民や行政、防災関係機関が連携、協力して毎年実施しているものです。今年、千葉県が中央会場を担うこととなり、船橋市が会場となるのは、昭和63年以来31年ぶりとのことです。

訓練では、市内全域で午前10時35分の防災行政無線の放送を合図に、その場で自己の安全を確保する「いっせい行動訓練(シェイクアウト訓練)」を行うほか、会場でも会場内映像モニター等を活用した緊急地震速報の伝達、近隣企業等からの一時避難訓練、被災した建物や車両などからの救出救助訓練、救出された被災者のトリアージと応急救護訓練などが実施される予定です。

当日は「防災フェア」も開催され、一般の見学も自由となっています。防災について「見て」「体験して」「学ぶ」絶好の機会ですので、お越しになってはいかがでしょうか。

(会場には駐車場がありません。市役所からシャトルバスが運行される予定となっていますので、広報ふなばし等を参照の上お越しください)

なお、これに伴い例年各小学校等で開催されていた地域単位の防災訓練(避難所開設訓練等)は一部を除き今年実施されませんのでご注意ください。



9都県市合同防災訓練チラシ

船橋市議選の投票率は34.34% ～4,229票を得て6位で4選～

去る4月21日に執行された船橋市議会議員選挙の投票率は34.34%となり、前回（平成27年）の37.16%をさらに下回る結果となりました。直前に行われた千葉県議会議員選挙の投票率（34.91%）と比較しても低い数値となり、市政に対する関心の低さが如実に表れた結果となりました。市政を担うもの一人として、大変忸怩たる思いがしています。6月議会的一般質問においても多くの議員が低投票率の問題を取り上げていましたが、18歳選挙権の引き下げが行われたにもかかわらず、20代の投票率が全く伸びておらず、主権者教育も含めた若い世代への更なる働きかけが必要と感じます。今後も市政報告会の開催や、市議会レポートの発行を通じて、市政に関する情報提供また議論の場の提供を心掛けていきたいと思ひます。

私自身の選挙結果としては、前回よりわずかながら票数・順位とも伸ばし、4229票を得て6位で4回目の当選を果たすことができました。公職選挙法の規定により、御礼の文言は記載できませんが、市民の皆様からの負託にこたえられるよう、これからも職務に精励していきなさいと思ひます。



活 動 日 誌

最近の主な活動の一部をご紹介します。

- 4月 7日(日) 県議会議員選挙投開票日
- 4月 9日(火) 海神中学校入学式
- 4月 10日(水) 海神小学校入学式
- 4月 14日(日) 市議会議員選挙告示日
- 4月 21日(日) 市議会議員選挙投開票日
船橋市テコンドー選手権大会
- 4月 23日(火) 当選証書付与式
- 4月 29日(月) 実践倫理宏正会朝起き会
- 5月 6日(月) 大覚院（あかもん寺）本堂落慶法要
- 5月 7日(火) 議会 全員協議会
- 5月 12日(日) 船橋市青少年交歓大会
本中山地区自治会町会連合会総会
- 5月 13日(月) 議会 会派代表者会議
- 5月 21日(火) 議会 正副議長選挙
～22日(水) 役職等協議
- 5月 23日(木) 西安市訪問団歓迎レセプション
- 5月 24日(金) 船橋市自衛消防協会総会
- 5月 25日(土) 船橋稲門会総会
- 5月 26日(日) ボーイスカウト船橋第3団育成会総会
- 5月 28日(火) 京葉広域行政連絡協議会 於：浦安市
- 5月 29日(水) 関東市議会議長会総会 於：調布市
- 5月 30日(木) 議会 開会日
- 6月 1日(土) 海神商店会総会
- 6月 2日(日) 船橋市市民柔道大会
海老川親水まつり
- 6月 4日(火) 全国自治体経営病院都市議会協議会総会
- 6月 6日(木) 議会 議案等質疑
- 6月 7日(金) 船橋市商店会連合会総会
- 6月 8日(土) 船橋青年会議所創立50周年記念式典
- 6月 9日(日) 船橋市自治会連合協議会総会
- 6月 10日(月) 議会 一般質問
～14日(金)
- 6月 15日(土) 船橋地区海岸保全施設
耐震化促進協議会シンポジウム
- 6月 17日(月) アメリカ新体操チーム歓迎レセプション
- 6月 19日(水) 船橋商工会議所総会
- 6月 22日(土) 木村哲也衆議院議員励ます集い
- 6月 23日(日) 西海神小学校PTAバザー奉仕
- 6月 27日(木) 議会 本会議
- 6月 30日(日) 東葛飾支部消防操法大会激励 於：流山市
- 7月 3日(水) 議会 閉会日 ほか



ホームページをご覧ください

日色健人 Official Web Site では、市議会レポートのバックナンバーを掲載しているほか、会議録や質問動画へのリンク、活動ブログを日々(?)更新しています。お時間のあるときにぜひ一度ご覧下さい。

アドレスは
<http://www.taketo2784.net/>
(タケトフナバシ・ネット) です。
検索サイトで「日色健人」と入力
いただいてもたどりつけます。



日色 健人 (ひいろ・たけと) プロフィール

昭和53年船橋市生まれ 二葉幼稚園、西海神小学校、市川学園中・高を経て早稲田大学法学部卒業。サラリーマン生活を経てアメリカ合衆国西海岸を南北に貫く「パシフィック・クレスト・トレイル」全4200kmを徒歩で踏破（日本人初）。平成19年4月の船橋市議会議員選挙において初当選。現在4期目。令和元年5月、第62代船橋市議会議長に就任。

地域での主な活動：自由民主党船橋市支部、ボーイスカウト船橋地区スカウト支援委員長、船橋稲門会（早大OB会）、船橋市国際交流協会、日本山岳会、（公社）船橋青年会議所第46代理事長、保護司 ほか

趣味：アウトドアスポーツ（山歩き、キャンプ、カヌー）
愛読書：ヘンリー・D・ソロー「森の生活」
座右の銘：Where there is a will, there is a way.
(意志あるところ必ず道あり)

編集後記

このたび、4期目、40歳にして議長の大役を担うこととなりました。就任から2か月余り、まだまだ慣れないことばかりですが、議会がその機能を十分に発揮して、市民福祉の向上のために寄与できるよう、全力で職責を果たしていきたいと思ひます。市民の皆様のご理解ご協力を心よりお願いいたします。 (健)